

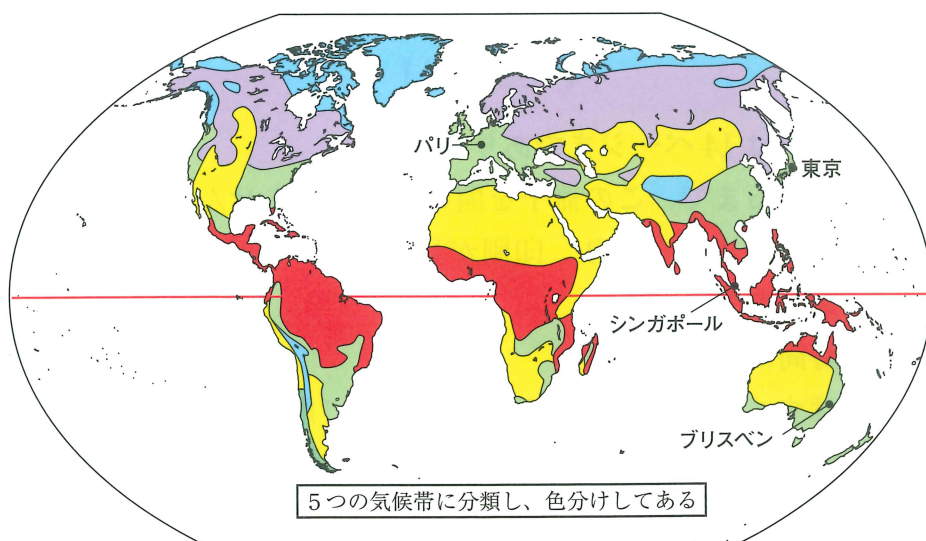
1 次の文章を読み、問いに答えなさい。

中学2年生の多摩子さんは、昨年の7月にオーストラリアへ修学旅行に行きました。この時期は長袖で過ごせるほど涼しい気候でしたが、日本に戻ってきて空港から外に出ると蒸し暑くて汗がでてきました。

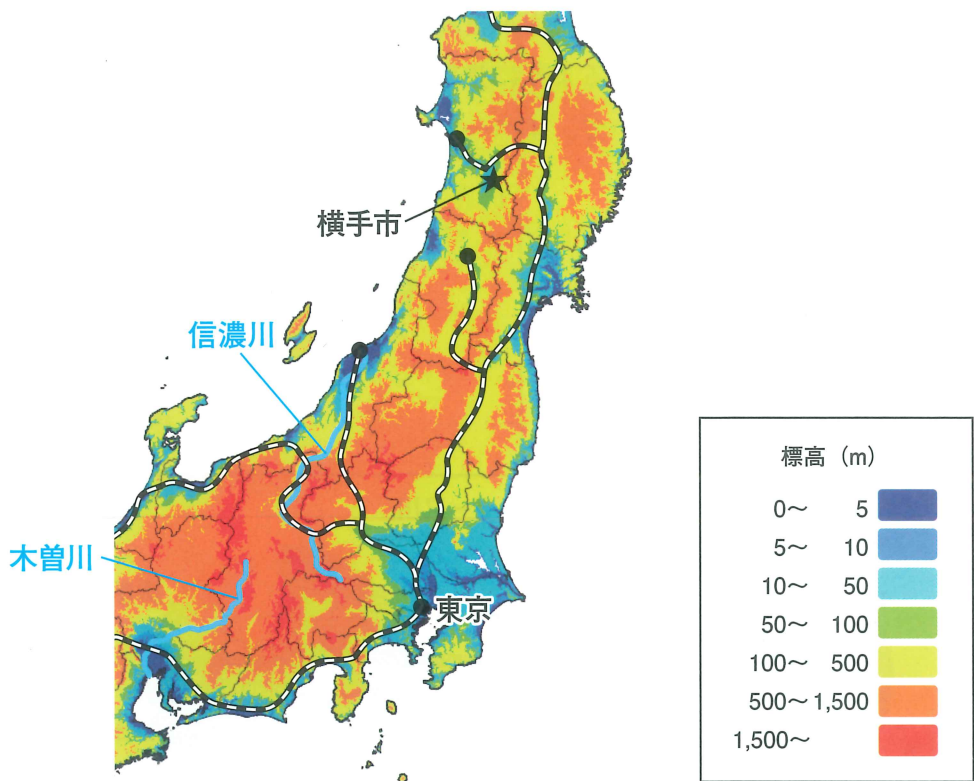
家に帰り、翌日にはフランスの首都パリで行われたオリンピックの開会式の様子をテレビで見ました。パリ市内のセーヌ川を舞台に、断続的に雨が降る中、イベントが進行していましたが、競技場の外で開会式が行われるのは夏季五輪では初めてということです。

2021年にオリンピックが開催された東京とパリの気候に違いはあるのでしょうか。多摩子さんは比較してみることにしました。東京の夏はパリよりも気温が高く、降水量が多いです。日本で開会式を^{じょうがい}場外で行うとしたら、大雨が降って難しかったかもしれません。2032年の7月^{かいさい}開催のオリンピックはオーストラリアのブリスベンと聞きました。ブリスベンのこの時期はそれほど暑くないかもしれません。

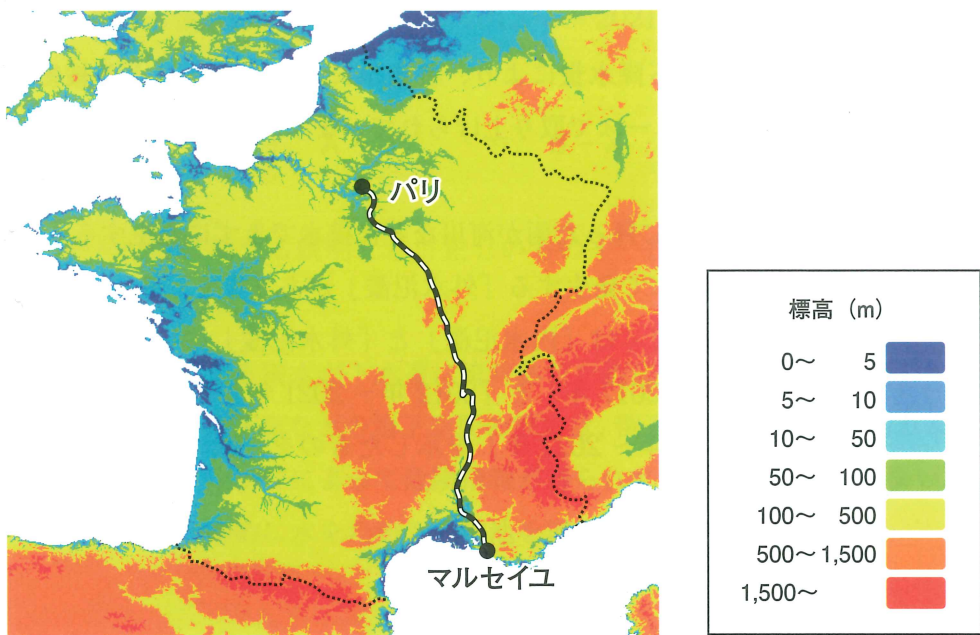
パリは冷帯の北海道より高い緯度にあります。冬はそれほど冷え込まないので、東京と同じ（あ）に属します。同じ（あ）に含まれる東京・パリ・ブリスベンに気温や降水量に大きな違いをもたらすものは何だろうと考えました。風の吹き方に注目すると、東京は一年中同じ方向の風が吹いているわけではなさそうです。



地図Ⅰ



地図Ⅱ 主な新幹線



地図Ⅲ 主なTGV
フランスの国境

国土地理院 HP より作成